



- 主な展示製品
- 診断RISシステム「iRad-RS」
  - レポートシステム「iRad-RW」
  - 治療RISシステム「iRad-RT」
  - 検査システム「iRad-QA」
  - 整形外科用PACS「iRad-OT」 他

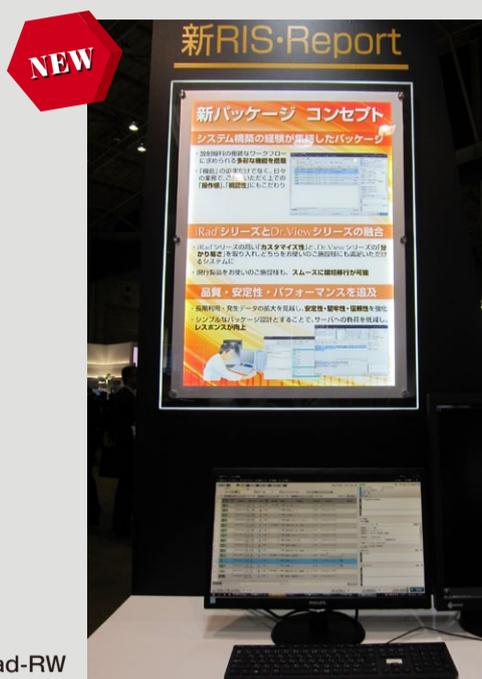
## テーマ 新RIS・新Reportシステムが登場！

放射線部門の複雑なワークフローを支援し、業務改善に役立つさまざまな製品を紹介。また、災害・救急映像伝送システムや術中ICG動画解析ソフトウェア、緊急連絡・安否確認システムなど放射線部門以外の病院業務を支援する製品の展示も目を引いた。

### 診断RISシステム 「iRad-RS」 & レポートシステム 「iRad-RW」

従来からの「iRad」シリーズに、今までは別展開していた「Dr.View」シリーズの機能を組み合わせた新しい診断RISシステム「iRad-RS」と、新レポートシステム「iRad-RW」が初登場。これらは、既存機能の強化および新たな機能の実装により、さらなる品質向上を果たし、ユーザーの要望により応えられるシステムとして登場した。

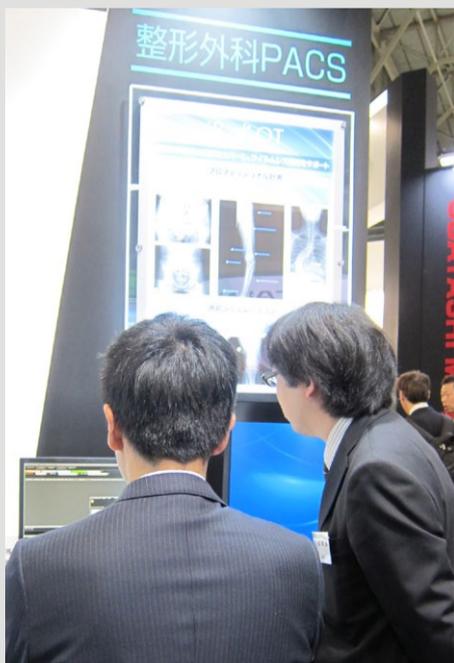
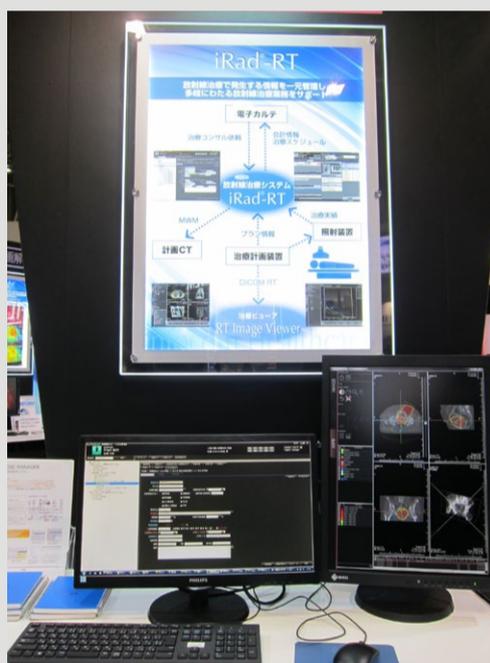
iRad-RS&iRad-RW



### 治療RISシステム 「iRad-RT」

放射線治療に関する情報の管理、治療機器接続やシステム間連携を円滑化し、放射線治療における複雑な業務ワークフローを支援する。また、治療ビューア「RT Image Viewer」により、治療部門で発生する画像も管理できる。さらに、診断RISシステム「iRad-RS」、レポートシステム「iRad-RW」と連携し、患者情報を診断から治療までトータルにフォローすることが可能になる。

iRad-RT



iRad-OT

### 整形外科用PACS 「iRad-OT」

整形外科医の各種計測・術前シミュレーションをサポート。各部位ごとの特殊計測をより迅速に行うためのサポートガイドを搭載し、デジタルプレート採用により院内の完全フィルムレス運用を実現する。連携病院間でのサーバ、シミュレーションツールの共有も可能。



エマージェンシーコール

### 緊急連絡・安否確認システム 「エマージェンシーコール」

医療機関のBCP初動業務を支援する「エマージェンシーコール」は、災害発生時に医療機関から職員に音声やEメールなどで連絡し、安否確認を行うシステム。要員配置などの情報伝達や、職員の家族間における安否確認・情報伝達を支援する。また、通常業務時に、スタットコールや分科会の参加可否などで用いることもできる。